

平成29年度 学校経営計画

1 学校教育目標

校訓「自主協調」「明朗誠実」「進取敢闘」を指針として高等普通教育および商業に関する専門教育を施し、生涯にわたって愛と正義の理想を追求する、より高い人格の育成に努める。

2 学校の特徴

- ・ 商業の高い専門性を極めながら、部活動も活発に展開している。
- ・ 礼儀を重んじ何事にも挑戦する真摯な態度を育て、全人的な教育を施している。
- ・ 地域社会に貢献できる商業人の育成を目指し、「TOMI SHOP」の実施や外部講師による授業、現場実習など、実社会に即応した教育を展開している。

3 学校の現状と課題

(1) 現状

- ・ 小学科制を採用し、1年次から各学科の特性を生かし、専門性の深化に努めている。また、学科の枠を外して、専門教科、普通教科を含めた科目選択ができる総合選択制をとるなど、生徒の能力・適性・進路の多様性に対応している。
- ・ 教職員が共通理解のもと、相互に連携・協調を図り、挨拶・頭髪指導をはじめ、日々の生活指導に当たっており、規律ある活発な校風が保たれている。一方で、全ての生徒があらゆる場面で等しく適切な行動がとれるよう一層の指導の育実が必要である。
- ・ 生徒全員が部活動に加入しており、目的意識をもって部活動に励んでいる生徒が多い。その活躍が学校の活性化に大きく貢献している。一方で、部活動の鍛錬の成果を全ての学習活動への取り組みに波及させるよう努めることが必要である。
- ・ 高度な資格取得に積極的に挑戦させるとともに、自分の将来の生き方を考え、進路の適切な選択ができるよう、教育活動全体を通して計画的、組織的に取り組んでいる。
- ・ 「TOMI SHOP」をはじめ、実践的な学習を通して社会人基礎力を段階的に身に付けさせている。

(2) 課題

- ・ 生徒の興味・関心や理解度の把握に努め、実態に応じた指導を通して確かな学力を身に付けさせる。また、ビジネスを理解・実践する力と豊かな人間性を身に付けさせるために、教育課程の改善に取り組むとともに、各種教育活動の改善・充実に努める。
- ・ 日々の学校生活の中で、挨拶など基本的な生活習慣を確立させるとともに、コミュニケーション能力を高める教育活動を推進する。
- ・ 生徒個々に応じたきめ細かな部活動指導に引き続き努めるとともに、部活動で真剣に努力する姿勢が学業全般においてより高い目標に向かってねばり強く取り組む姿勢につながるよう指導の充実に努める。
- ・ 生徒が将来の職業生活を見据え、真摯に学習に取り組み、主体的に進路を考えることができるよう、自己実現に向けた支援に努める。
- ・ 「TOMI SHOP」など地域や社会、保護者と連携した活動を通じて、勤労観・職業観の育成に努めるとともに、地域社会に貢献できる職業人を育成するための学習活動を推進する。